

天理市立西中学校

校長 北林佳樹

本校で校長として、3年目を迎えることとなりました。新型コロナウイルス感染症対策のため、まだまだできない行事もありますが、その中でここ2年間は3年生を中心として、できることを精一杯取り組んでくれたことをうれしく思っています。まだまだ制約もありますが、生徒みんなが生き生きと過ごせる学校づくりに努めたいと考えております。

本校区は天理市の西部に位置しており、かつては田園地帯が広がっていましたが、10年ぐらい前には、大型マンションや新しい住宅、スーパーや飲食店、レジャー施設等が建設され人口が急増した時期もありました。

本校の創立は昭和52(1977)年、市内で一番若い中学校です。全校生徒数は506名(4/1現在)で、以前より少なくなってきましたが市内では一番生徒数が多い学校です。校区には、前栽小学校と二階堂小学校があり、例年体験入学(授業体験、部活動体験)での交流を続けています。さらに、生徒の交流だけではなく合同研修や授業参観など職員の交流も図っています。

また例年では、学校・地域パートナーシップ事業等を通して、地域とともにある学校づくりを進めており、校庭の花植え、絵本の読み聞かせ、部活動支援や家庭科実習補助等のボランティア活動、職場体験学習など地域の方々から多くのご支援・ご協力をいただいています。またそれとは逆に吹奏楽部が地域の幼稚園や駅前で行前演奏を行うなど地域との連携も進めています。(令和2年度はできなかったことが多かったです。)

「やさしく、あたたかく、たくましく」という生徒信条を元に、

*保護者や地域に信頼される学校*

*安全で明るく美しい学校*

*生き生きと活力のある学校*

*学びあい、共に伸びる学校*

を生徒と教職員が一丸となって取り組んで参りたいと考えています。